

代ル可ク特ニ昇給カレテ居ルカラ各部ヲ通シ函便ノ
如何ニ不拘多額ノ最低奨励金ヲ要求スルカ如何ハ
類例ナキ突飛ナル要求ニ到底應ジ難キモノナリ
今回發シテ解雇シタルニ付 会社ニテモ懸慮立決リレ
タムナルカ故ニ又テ復務セシムル事ハ到底不可能ノ事
デアリ

エト今時ニ在リ賜 指示取ニ尺記文面ヲ指示シタリ

一曹達ニ務發シヨリ提出シタル圖書要求ハ不考ト認

メ全部エテ拒絶ス

十月廿四日

株式会社牧山工場

二務集

男子 眞百人

西三九八務集ス

エト廿四日 株式会社 牧山工場

一面拒絶セラレタル務ニ側ハ今日午後七時頃ヨリ約七十
名本部ニ集合秘密裡ニ此ノ際同並罷業或ハ急ニ
業ヲ為サバ解發セラレ牛為サハモ受クル下 既ハハルヲ
以テ目立タル操急業スル下ヲ協議シタル由ニ以テ
必勒状況ニ変化ナキモ監督者ノ前ニ於テハ精々稼キ
居ルルヲ其表ニ陰ニ急業ヲナシワ、アル様標アリ
会社側ハ職工ノ作業状態ニ注意ナク徒ラニ急業
ノ態ニ度ニ出テ漸ク顯著ナラントスルヲ看取シ到底作
業ヲ繼續スル下 能ハサルノ止ムナキニ至リ為分臨時休
業ヲ為スヘク決意シ本月廿五日午後二時曹達部職工
ニ警告シ今時ニ尺記ヲ提示シタル為職工約百二十名ハ